

# 授業科目 遠隔医療システム

【担当教員名】  近藤 正紀		対象学年	4	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	◎	◎	
<p>【概要・一般目標：GI0】</p> <p>医療と情報通信技術の融合である遠隔医療は、技術面ではようやく実用化の域に達しているが、医師法との関連等、制度面では課題が多いのが実態である。</p> <p>本講義では、医療の未来を考える上でもはや無視できない遠隔医療について、各自がそれぞれのテーマに沿って知見を広げ、医療と情報通信技術の融合の担い手となるに必要な知識と態度を修得し、各種の応用事例を学ぶことによって、それらがもたらす効果や解決すべき課題について理解する。</p>					
<p>【学習目標・行動目標：SB0】</p> <p>遠隔医療の現状、課題について具体的に述べ、他者に対して説明することができる。</p> <p>他者の意見を踏まえ、討議することができる。</p>					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	遠隔医療の歴史				
2	遠隔医療システムの役割				
3	遠隔医療システムの現状				
4	遠隔医療ビジネス				
5	ポータブル遠隔医療システム				
6	インターネット面会システム				
7	遠隔医療支援システム				
8	遠隔コンサルテーション				
9	遠隔医療データ連携システム				
10	遠隔介護システム				
11	地域医療と基幹病院				
12	在宅医療				
13	救急医療				
14	健診システム				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席状況、課題提出状況、受講態度により、総合的に評価する。			使用図書は未定であるが、講義時に参考図書を指定する。		